

『教育情報セキュリティポリシー に関するガイドライン』が発表!

相次ぐ教育関係機関での情報漏洩

県の教育ネットワークから個人成績など流出

S県内の県立高校が管理する教育情報のネットワークに不正にアクセスしたとして、警視庁とS県警が逮捕したS市の無職少年(17)が、計9校の生徒ら延べ約1万5千人分の個人情報をも自宅のサーバーに保存していたことがわかった。

朝日新聞デジタル(2016年6月)

大学サーバに不正アクセス。4万人の情報流出

学内サーバーに不正アクセスがあり、学生・教職員ら約4万人分の情報が外部に漏えいた可能性。学生証番号や暗号化されたパスワードも含まれており、暗号が解読されれば学生の住所や成績の情報が外部から閲覧される恐れもあるという。

YOMIURI ONLINE(2017年3月)



各教育機関は、校務系・学習系システムのセキュリティ強化を緊急に行うべき!

適当に選別・導入して、**万が一漏洩が起きたら...**

でも、**使える予算は限られているし...**

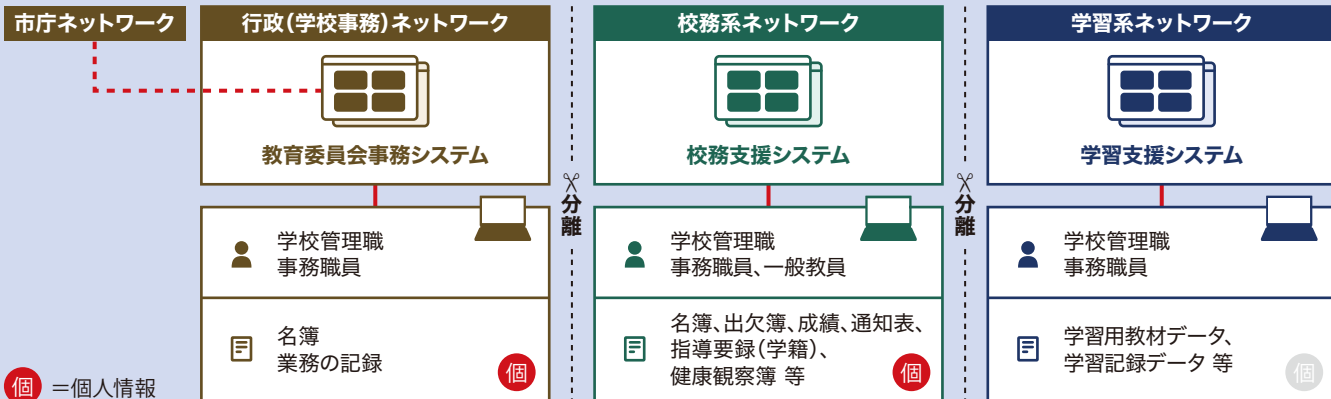
これから**システムの管理で忙しくなるのもつらいな...**



「ガイドライン」では、以下の対応が求められています

① ネットワークの分離 (行政/校務系/学習系)

② 個人情報を含む情報を原則学習系システムに保存しない



文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」図表1「学校における情報セキュリティ対策例」を元に作成

③ これらのネットワークへの無理のない認証強化が必須

ガイドライン対応への悩み、PassLogicが**解決**します!

詳しくはウラ面へ!



“セキュリティ”と
“業務・管理の効率UP”を
ワンストップで実現!

認証プラットフォーム

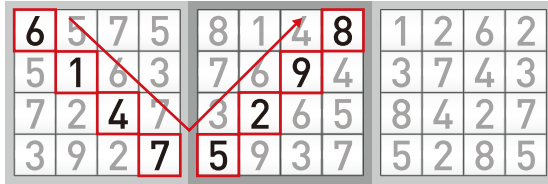
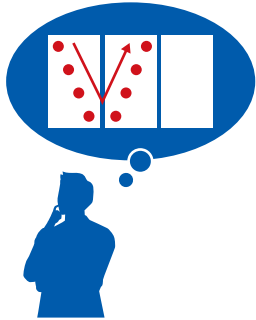
PassLogic

パスロジック



トークンレス・ワンタイムパスワード「パスロジック認証」で強固な本人認証

通常のパスワードではなく、認証用デバイス無しのワンタイムパスワードで、低コストで高セキュリティな本人認証を実現します。



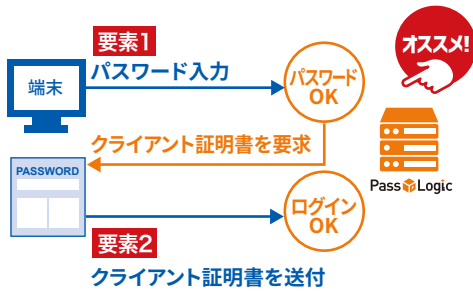
Password * * * * * * * * ログイン

➔ 61475298

- ユーザはマス目の位置と順番 (パターン) を覚えるだけでOK
- 文字ではなく、パターンなので、通常のパスワードよりも漏えいしづらい
- 持ち歩き・取り出しの必要がなく、認証用デバイス管理コストも削減

PassLogicで、2要素認証を導入する3つの方法!

① パスロジック認証 + クライアント証明書



パスロジック認証による「知識認証」と、接続端末にインストールしたクライアント証明書による「所有物認証」の2要素認証を実現。認証専用機器を用意する必要がないため、最小限のコストで導入が可能です。

② ハードウェアトークンを利用



ハードウェアトークンに表示される番号 (所有物認証) と、あらかじめ設定した PIN コード (知識認証) による2要素認証です。

③ ソフトウェアトークンアプリ「PassClip L」



パスロジックが無償で提供するスマートフォン用アプリ「PassClip L」をソフトウェアトークンとして利用可能です。そのパスワード表示形式を5x5のマス目上に隠して表示する「ビンゴ型表示」にすることで、「連携アプリの所有」+「パスワードの抜き出し位置の記憶」の2要素認証が成立します。

Windows 端末への認証をパスロジック認証に



対象のWindows 端末に専用アプリケーションをインストールしておけば、Windowsアカウント※にサインインする際の認証を、固定パスワードからパスロジック認証に置き換えることができます。

※対象アカウントが、Active Directoryのドメインに参加している必要があります。

専用アプリケーション
「PassLogic for Windows Desktop」

■ 対応 OS : Windows 7.0、8.1、10
(32bit/64bit 版を用意)

管理・運用が簡単!

利用方法が簡単なだけでなく、ユーザサポートの自動化などにより管理負担を大幅軽減!

お客様の声

ブラウザの設定が不要で、メンテナンスと運用がラク。

パスワード忘れの対応件数が減った。

トークン管理の手間がなくなった。

操作がシンプルで、一度理解すると、カンタンに使える。

PASSLOGY™

パスロジ株式会社
www.passlogy.com

パスロジック事業部
03-5283-2263

受付時間 10:00~17:00 [土・日・祝休]
E-MAIL : sales@passlogy.com

セキュリティ情報サイト

せぐなべ 検索

www.segunabe.com



お問い合わせ先